

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日本農産工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 220-8146 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1	
本票作成	部署名：製造グループ				
主たる業種	分類コード	10	業種名：飲料・たばこ・飼料製造業		
事業の概要	配合飼料の製造・販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島工場		倉敷市児島塩生2767-32	
特定事業者の該当要件	☒ ①燃料等原油換算1,500kl以上 ☐ ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 ☐ ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和 5 年度)	(令和 6)年度排出量	目標年度(令和 6 年度)
	6,300 t CO ₂	5,790 t CO ₂	6,150 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 6)年度排出量
	①	水島工場	5,790 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 令和 6 年度 ～ 令和 6 年度 (1 箇年度)			
	☐ 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	☒ 原単位基準	6.7 %	2.0 %	☒ 達成 ☐ 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製造数量(トン)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		15.310	14.279	14.940
		t CO ₂ /(トン)	t CO ₂ /(トン)	t CO ₂ /(トン)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 6 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

太陽光発電設備等を導入したこと等もあり原単位が削減できた。今後も省エネ活動を推進する。

【推進体制】

社内で省エネルギー管理組織を確立し、省エネルギー活動を推進するために省エネルギー推進委員会を開催している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
水島工場	(令和6年度実施分) ・製品倉庫への太陽光パネルの設置 ・LPGフォークリフトからバッテリー式フォークリフトへ1台更新 (今後実施予定分) ・事務所内照明LED化 ・搬送コンベア残留防止クリーナー設置し、ライン残払い時間短縮を図ることにより電力使用量削減

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	太陽光発電設備の導入
その他	無	

【その他特記事項】

--